

## 県選抜チームで全国大会に出場 甘楽中生 ～JOCジュニアオリンピックカップ～

### ハンドボール男子

各大会や選考会でのプレーを基に群馬県選抜メンバーが選考され、甘楽中学校男子ハンドボール部から4人の部員が選ばれました。

選抜チームは9月に行われた関東地区予選会で第5位に入賞し5年ぶりにJOCジュニアオリンピックカップへの出場を決めました。

各地区の予選を突破した24都道府県の選抜チームが出場した同大会は12月25～28日に徳島県北島町のYGKドームなどで開かれ、群馬県選抜チームは最後まで全力でプレーしましたが、惜しくも決勝トーナメント進出は逃しました。



左から 澤田壺汰さん、吉田壘稀さん  
吉田蓮翔さん、松井伶俐さん(4人とともに3年)

#### 澤田壺汰さん

「スピードを武器にチーム一丸となって、1勝することができました。この経験を生かして、高校でも頑張りたいです」

#### 吉田壘稀さん

「大会ではシュートやディフェンスの練習成果が発揮できず悔いが残りました。この悔しさを忘れず、高校でも頑張っていきたいです」

#### 吉田蓮翔さん(主将)

「貴重な経験をすることができ、大きく成長することができました。この経験を高校で生かしていきたいです」

#### 松井伶俐さん

「試合では十分な力を発揮できず予選敗退となってしまいましたが、貴重な経験ができたので、高校や将来に生かしていきたいです」

### バレーボール女子

群馬県選抜の2度の選考会を経て、甘楽中学校女子バレーボール部から堀口真緒さん(3年)がメンバーに選ばれました。

選抜チームは昨年8月から週末を中心に練習を行い、他県の選抜チームや高校生との練習試合でチームの強化を図ってきました。

全国48の選抜チーム(開催地枠で大阪府は2チーム参加)が出場したJOCジュニアオリンピックカップは12月26～28日に大阪府大阪市のエディオンアリーナ大阪などで開かれ、群馬県選抜チームは予選リーグ敗退となりましたが、粘り強いプレーが随所に見られました。



#### 堀口真緒さん

「選抜での活動は多くのことを学び、大きく成長することができました。支えてくれた方々、仲間への感謝の気持ちを忘れず、高校生活に生かしていきたいです」

# 井野口さんの100歳を慶祝

井野口しづさん(大正12年1月5日生まれ・小川)が100歳の誕生日を迎えられ、1月5日に茂原町長が自宅を訪問し、慶祝状と祝金を手渡しました。

井野口さんは富岡市の生まれで小川に嫁ぎ、養蚕や麦などを中心とした農業に従事し、閑散期には和服の仕立てなどを行い、子や孫、ひ孫にも恵まれました。

長寿の秘訣は「歩くこと」で、暖かい時期には家の周りを散歩したり冬は家の廊下を往復するなどして体を動かし、洗濯など身の回りのことは自分でしています。

野菜のごまあえとリンゴが好物で、乳製品を毎日飲むなど健康に気を付けながら、穏やかに過ごされています。



# 通報の適切な利用を「110番の日」



①「ひき逃げ」「不審者」を想定した通報体験②県警マスコット「上州くん」と「みやまちゃん」登場③警察官の装備品やパトカーを見学



富岡警察署と甘楽町地区駐在所連絡協議会連合会(吉田茂雄会長)は1月13日、めぶきの森かんで「110番の日」の広報活動を実施しました。

保育士は県警察本部につながる110番通報を模擬体験し、園児は紙芝居などで交通安全について学んだ後、パトカーの見学などを行いました。

吉田会長は「園児には楽しみながら110番について知ってもらいたいと思います。これからも子どもたちを事故から守り、地域防犯のサポートとなる活動をしていきます」と話されました。

# 無病息災を願う どんど焼き

新春恒例行事の「どんど焼き」が各地区で行われました。

持ち寄っただるまやお札を燃やし、繭玉を焼いて、新型コロナウイルス感染症の収束や無病息災、家内安全、五穀豊穡を祈りました。



21区



25区